

新規採用・削除医薬品等通知

新規採用医薬品通知

(薬品名)	メサペイン錠 5mg	劇麻
(英名)	METHAPAIN Tablets	
(規格・含有量)	1錠中、メサドン塩酸塩 5mg	
(一般名)	メサドン塩酸塩	
(メーカー名)	テルモ株式会社	
【薬価収載日】	2012年11月	
【薬価】	183.40円	
【薬効コード】	878219	
【薬効分類名】	癌疼痛治療剤	
効能・効果	他の強オピオイド鎮痛剤で治療困難な右記疾患における鎮痛:中等度から高度の疼痛を伴う各種癌	
用法・用量	本剤は、他の強オピオイド鎮痛剤から切り替えて使用する。通常、成人に対し初回投与量は本剤投与前に使用していた強オピオイド鎮痛剤の用法・用量を勘案して、メサドン塩酸塩として1回5～15mgを1日3回経口投与する。その後の投与量は患者の症状や状態により適宜増減する。	
禁忌	1. 重篤な呼吸抑制のある患者、重篤な慢性閉塞性肺疾患の患者[呼吸抑制を増強する。] 2. 気管支喘息発作中の患者[呼吸を抑制し、気道分泌を妨げる。] 3. 麻痺性イレウスの患者[消化管運動を抑制する。] 4. 急性アルコール中毒の患者[呼吸抑制を増強する。] 5. 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者 6. 出血性大腸炎の患者[腸管出血性大腸菌(O157等)や赤痢菌等の重篤な細菌性下痢のある患者では、症状の悪化、治療期間の延長を来すおそれがある。]	
相互作用	本剤作用増強 低カリウム血症を起こす薬剤(利尿剤、副腎皮質ステロイド剤等)、選択的セロトニン再取り込み阻害剤(セルトラリン塩酸塩、フルボキサミンマレイン酸塩等)、尿アルカリ化を起こす薬剤(炭酸水素ナトリウム等)、抗真菌剤(ケトコナゾール注、ポリコナゾール等)、マクロライド系抗菌剤(エリスロマイシン等) 本剤作用減弱 肝代謝酵素誘導作用を有する薬剤(リファンピシン、フェニトイン、フェノバルビタール、カルバマゼピン)、セイヨウオトギリソウ(St. John's Wort、セント・ジョーンズ・ワート)含有食品、アバカビル硫酸塩、エファビレンツ、ネビラピン、ネルフィナビルメシル酸塩、リルピビルン塩酸塩、ロピナビル・リトナビル配合剤、ブプレノルフィン、ペンタゾシン 他剤作用増強 ジドブジン(アジドチミジン)、抗コリン作用を有する薬剤 他剤作用減弱 ジダノシン、サニルブジン 本剤他剤作用増強 三環系抗うつ剤(イミプラミン、アミトリプチリン等)、中枢神経抑制剤(ベンゾジアゼピン誘導体、フェノチアジン誘導体、バルビツール酸誘導体等)、アルコール、吸入麻酔剤、MAO阻害剤、オピオイド鎮痛剤 その他 QT延長を起こすことが知られている薬剤(スニチニブ、ダサチニブ、マプロチリン等)、抗不整脈剤(ジソピラミド、プロカインアミド、アミオダロン、ソタロール等)、抗精神病剤	
副作用	重大な副作用 ショック、アナフィラキシー、依存性、呼吸停止、呼吸抑制、心停止、心室細動、心室頻拍(Torsades de pointesを含む)、心不全、期外収縮、QT延長、錯乱、せん妄、肺水腫、無気肺、気管支痙攣、喉頭浮腫、腸閉塞、麻痺性イレウス、中毒性巨大結腸、肝機能障害 その他 眠気・傾眠、悪心、嘔吐、便秘	
承認条件	1. がん性疼痛の治療に精通した医師によってのみ処方・使用されるとともに、本剤のリスク等についても十分に管理・説明できる医師・医療機関・管理薬剤師のいる薬局のもとでのみ用いられ、それら薬局においては調剤前に当該医師・医療機関を確認した上で調剤がなされるよう、製造販売にあたって必要な措置を講じること。 2. 国内での治験症例が極めて限られていることから、製造販売後、一定数の症例に係るデータが集積されるまでの間は、全症例を対象とした使用成績調査を実施することにより、本剤使用患者の背景情報を把握するとともに、本剤の安全性及び有効性に関するデータを早期に収集し、本剤の適正使用に必要な措置を講じること。	

(薬品名)	アヌイティ 100 μ g エリプタ 30 吸入用
(英名)	ARNUITY ELLIPTA
(規格・含有量)	1 プリスター中のフルチカゾンフランカルボン酸エステル含量:100 μ g]
(一般名)	フルチカゾンフランカルボン酸エステル
(メーカー名)	グラクソ・スミスクライン株式会社
【薬価収載日】	2017年5月
【薬価】	1979.80円
【薬効コード】	87229
【薬効分類名】	吸入ステロイド喘息治療剤
効能・効果	気管支喘息
用法・用量	通常、成人にはアヌイティ100 μ gエリプタ1 吸入(フルチカゾンフランカルボン酸エステルとして100 μ g)を1日1 回吸入投与する。なお、症状に応じてアヌイティ200 μ gエリプタ1吸入(フルチカゾンフランカルボン酸エステルとして200 μ g)を1日1回吸入投与する。
禁忌	(1) 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者 (2) 有効な抗菌剤の存在しない感染症、深在性真菌症の患者[症状を増悪するおそれがある。]
相互作用	本剤作用増強 CYP3A4 阻害作用を有する薬剤(リトナビル、ケトコナゾール(経口剤:国内未発売)、エリスロマイシン等
副作用	重大な副作用 アナフィラキシー反応 その他 5%以上の記載なし

医薬品規格追加通知

ネスブ注射液 180 μ g/0.5mL プラシリンジ	10/2 採用
---------------------------------	---------

後発医薬品採用通知

今回採用医薬品(採用)	従来採用医薬品(削除)
●10月3日より YD ソリタ-T3 号 G 輸液 200mL	ソリタ T3 号 G 輸液 200mL

削除医薬品通知

●10月2日より	
フルタイド 200 ディスカス(60 回分)	10/2 削除
デュロテップ MT パッチ 12.6mg	10/2 削除
ネスブ注射液 40 μ g/0.5mL プラシリンジ	10/2 削除

適応追加通知

パリエット錠 10mg	<p>【効能・効果】 (略)</p> <p>【用法・用量】 逆流性食道炎 <治療> (略) <維持療法> 再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては、通常、成人にはラベプラゾールナトリウムとして1回10mgを1日1回経口投与する。また、プロトンポンプインヒビターによる治療で効果不十分な逆流性食道炎の維持療法においては、1回10mgを1日2回経口投与することができる。</p>
レミッチ OD 錠 2.5 µg	<p>【効能・効果】 次の患者におけるそう痒症の改善(既存治療で効果不十分な場合に限る) 透析患者、慢性肝疾患患者</p> <p>【用法・用量】 (略)</p>
オブジーボ点滴静注 100mg/200mg	<p>【効能・効果】 根治切除不能な悪性黒色腫 切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 根治切除不能又は転移性の腎細胞癌 再発又は難治性の古典的ホジキンリンパ腫 再発又は遠隔転移を有する頭頸部癌 がん化学療法後に増悪した治療切除不能な進行・再発の胃癌</p> <p>【用法・用量】 1. 根治切除不能な悪性黒色腫 (略) 2. 切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌、根治切除不能又は転移性の腎細胞癌、再発又は難治性の古典的ホジキンリンパ腫、再発又は遠隔転移を有する頭頸部癌、がん化学療法後に増悪した治療切除不能な進行・再発の胃癌 通常、成人にはニボルマブ(遺伝子組換え)として、1回3mg/kg(体重)を2週間間隔で点滴静注する。</p>